

京都大学人文科学研究所共同研究実績・活動報告書

(5 年計画の 4 年目)

1. 研究課題

東方文化学院京都研究所旧蔵漢籍の整理と研究

A Bibliographic Research on Old Chinese Books Previously Housed in the Kyoto Institute of the Academy of Oriental Culture

2. 研究代表者氏名

矢木 毅

Takeshi YAGI

3. 研究期間

2016 年 04 月 - 2021 年 03 月 (4 年度目)

4. 研究目的

東方文化学院京都研究所は1929年に外務省の助成により設立された。今日の人文科学研究所東方学研究部(東アジア人文情報学研究センター)の前身である。旧蔵の漢籍はすべて東方学研究部に継承されており、その内容は『東方文化学院京都研究所漢籍目録』(1938年)によって詳細に知ることができる。なかでも天津の蔵書家・陶湘の旧蔵書、特に叢書を多く含むことで学術的にもその価値が高い。本研究班はこの目録に掲載された漢籍の書誌情報を再吟味し、これに詳細な典拠情報を加えることによって、現行の電子目録(KANSEKI)の情報精度をさらに向上させることを目的とする。序跋等のテキスト・データを含めた典拠情報は逐次インターネットを通して発信し、蔵書印については図録を作成して刊行する。来るべき90周年、100周年の節目に向けて、近代東アジアにおける学知の原風景を探り、学術史の再構築を図るための展示会、企画展なども開催したい。

The Kyoto Institute of the Academy of Oriental Culture was established in 1929 using a grant-in-aid from the Ministry of Foreign Affairs of Japan, and it has hence developed into the Department of Oriental Studies of the Institute for Research in Humanities, Kyoto University. The Institute has inherited all the old Chinese books that were once housed in the old one, and the details of the collection can be seen in the Catalogue of the Old Chinese Books housed in the Kyoto Institute of the Academy of Oriental Culture, published in 1938. This collection is well known and is highly valued in the academic world, particularly because it contains a series of

books that were once housed by Tao Xiang, a famous bookkeeper in Tianjin, China. Our research project reexamines the information in the Catalogue and attempts to enhance the accuracy of the KANSEKI database, an online catalogue based on the Catalogue. The project involves the creation of an additional database on the prefaces and postscripts of the books. It will also involve the collection of information about Ex-libris Ownership Stamps and their publication in pictorial books. In the near future, as part of the celebrations of the 90th and 100th anniversaries of the institute, exhibitions will be held with the objective of reviewing and restructuring oriental studies in Japan.

5. 本年度の研究実施状況

毎週水曜日、14時より16時まで、分館書庫にて開催(12月以降は避寒のため、本館セミナー室1にて開催)。前期は4月10日より7月24日まで(計15回)。後期は10月9日より1月29日まで(計15回)。通年で30回開催。本年度は集部別集類および中江文庫経部の内容を検討した。毎回の検討の成果を「典拠情報」としてまとめ、「全国漢籍データベース」にリンクさせた形でウェブ上に公開している。なお、関連する成果として『字書十選』と題する図録(東方学資料叢刊第27冊)を東アジア人文情報学研究センターより刊行し、リポトリ「紅」においても公開した。

6. 研究成果の概要

なし

7. 本年度の研究実施内容

2019-04-10	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類北宋之属	発表者	藤井律之 発表者 古松崇志
2019-04-17	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類北宋之属	発表者	古松崇志
2019-04-24	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類北宋之属	発表者	宮宅 潔
2019-05-08	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類北宋之属	発表者	宮宅 潔 発表者 矢木 毅
2019-05-15	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類北宋之属	発表者	矢木 毅
2019-05-22	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類北宋之属	発表者	矢木 毅 発表者 福谷 彬
2019-05-29	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類北宋之属	発表者	福谷 彬
2019-06-05	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類北宋之属	発表者	福谷 彬
2019-06-12	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類北宋之属	発表者	福谷 彬 発表者 ウィッテルン, クリスティアン

2019-06-19	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類北宋之属	発表者	ウイッテ ルン, クリステイアン
2019-06-26	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類北宋之属	発表者	矢木 毅
2019-07-03	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類南宋之属	発表者	高井たか ね
2019-07-10	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類南宋之属	発表者	高井たか ね 発表者 永田知之
2019-07-17	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類南宋之属	発表者	永田知之
2019-07-24	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類南宋之属	発表者	永田知之 発表者 福谷 彬
2019-10-09	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類南宋之属	発表者	福谷 彬
2019-10-16	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類南宋之属	発表者	福谷 彬
2019-10-23	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類南宋之属	発表者	福谷 彬
2019-11-06	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類南宋之属	発表者	藤井律之
2019-11-13	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類南宋之属	発表者	藤井律之
2019-11-20	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類南宋之属	発表者	古松崇志
2019-11-27	東方文化学院京都研究所漢籍目録	集部別集類南宋之属	発表者	古松崇志
2019-12-04	中江文庫漢籍目録	経部	発表者	永田知之
2019-12-11	中江文庫漢籍目録	経部	発表者	高井たかね
2019-12-18	中江文庫漢籍目録	経部	発表者	矢木 毅
2019-12-25	中江文庫漢籍目録	経部	発表者	宮宅 潔
2020-01-08	中江文庫漢籍目録	経部	発表者	古松崇志
2020-01-15	中江文庫漢籍目録	経部	発表者	藤井律之
2020-01-22	中江文庫漢籍目録	経部	発表者	福谷 彬
2020-01-29	中江文庫漢籍目録	経部	発表者	永田知之

8. 共同研究会に関連した公表実績

字書十選(東方学資料叢刊第 27 冊、2019 年、東アジア人文情報学研究センター)

9. 研究班員

所内

ウイッテルン, クリステイアン、古勝隆一、高井たかね、永田知之、藤井律之、宮宅潔、古松崇志、福谷彬

学内

道坂昭廣(人間環境学研究科)、小野木聡(京大文学研究科)、瞿艶丹(京大文学研究科)

学外

木村可奈子(日本学術振興会 PD 研究員(名古屋大学))、岩本真利絵(大谷大学・助教)

10. 共同利用・共同研究の参加状況

区分	機関数	参加人数				延べ人数			
		総計	外国人	大学院生	若手研究者	総計	外国人	大学院生	若手研究者
所内	1	9 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	270 (30)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
学内	1	3 (0)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	90 (0)	0 (0)	60 (30)	0 (0)
国立大学	0	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	30 (30)	0 (0)	0 (0)	30 (30)
公立大学	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
私立大学	0	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	30 (30)	0 (0)	0 (0)	30 (30)
大学共同利用機関法人	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
独立行政法人等公的研究機関	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
民間機関	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
外国機関	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
その他	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	2	14 (3)	0 (0)	2 (1)	3 (2)	420 (90)	0 (0)	60 (30)	60 (60)

※()内には、女性数を記載

11. 本年度 共同利用・共同研究を活用して発表された論文数
なし

12. 費目の 30%を超える大幅な変更があった場合の変更理由
なし

13. 次年度の研究実施計画

2020年度は本研究班の最終年度にあたる。引き続き『東方文化学院京都研究所漢籍目録』集部の逐冊調査を進めるとともに、関連作業として「京大人文研蔵書印譜(四)」の刊行を行う。

14. 研究成果公表計画および今後の展開等

逐冊調査の成果を「典拠情報」としてウェブ上に公開し、あわせて「蔵書印譜」その他の図録の刊行を行う。今後は『東方文化研究所続増漢籍目録』所収資料の逐冊調査へと進む予定である。

